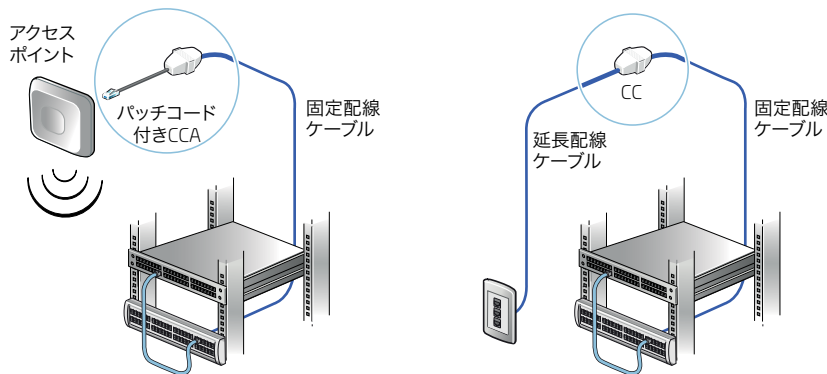


# シーリングコネクタアセンブリ の設計ガイドライン

2018年11月

## アプリケーション

シーリングコネクタアセンブリ(以降、CCA)を使用して、現場にてUTP水平配線ケーブルの先端に短い片端パッチコードを接続することができます。CCAにはパッチコードが付属したタイプで大変取り扱いやすくなっており、またシーリングコネクタ単体はパッチコードを現場にて加工し、片端パッチコードとして終端する用途にも使用できます。設置後は、リンクのプラグ端を、ネットワークカメラ、アクセスポイント、その他の天井設置型デバイスへ接続できます。アプリケーションによっては、オフィスのレイアウトを変更すると接続ポイントの位置も変更しなければ場合があるため、新たな接続ポイントへケーブルを延長しなければならない場合に、シーリングコネクタを使用できます。



ケーブル技術におけるCommScopeの専門知識に基づいて構築されたシーリングコネクタのソリューションは、最高の性能、柔軟性、耐久性を提供します。特殊な工具を使用しなくても簡単に終端でき、吊天井上など作業が難しい現場でも高品質な成果が得られます。

シーリングコネクタはSYSTIMAX GigaSPEED X10D、GigaSPEED XL、PowerSUM U/UTPソリューションのチャンネル仕様、およびUniprise、NETCONNECT U/UTPソリューションに対応します。CCA-CAT6Aは、CommScopeのカテゴリ6A/クラスEA U/UTPインフラソリューションのチャンネル仕様すべてに対応し、CCA-CAT6は、CommScopeのカテゴリ6A/クラスE、およびカテゴリ5e/クラスD U/UTPインフラソリューションのチャンネル仕様すべてに対応します。

## 主な特徴と長所

電気的性能:	ANSI/TIA-568-C.2カテゴリ6A/ISO 11801クラスEAパフォーマンスに準拠。ANSI/TIA-568-C.2のすべてを満足させるか、超える性能を発揮 カテゴリ6AとISO 11801クラスEAコネクタとチャンネル伝送性能要求を満足
	IEC 60603-7の該当する要求を満足
	IEEE 802.3af、802.3atおよび提案されている802.3bt* PoEアプリケーションに対応
機械的性能:	難燃性: コネクタはプレナムと低煙ゼロハロゲンの両認証を取得
	動作温度: -10°C~60°C (14°F~140°F)
	保管温度: -40°C~70°C (-40°F~158°F)
規格準拠:	安全規格準拠: ETL認定、UL 1863およびCAN/CSA-C22.2 (ETL File 3166536CRT-001)
	RoHS準拠
	20回の再終端サイクルをサポート

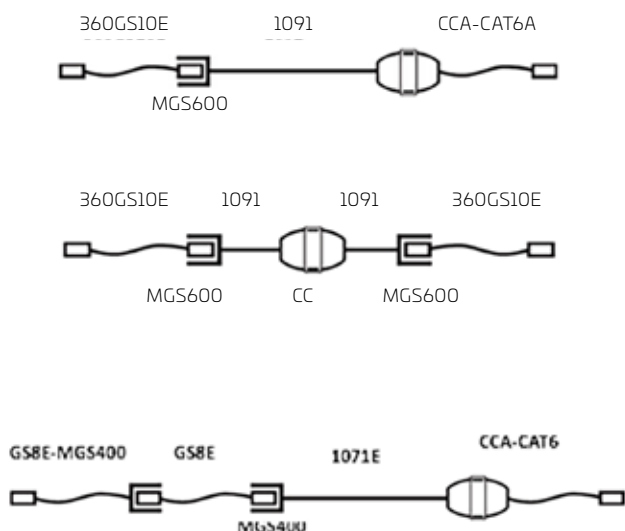
\* タイプ4の電力供給機器 (PSE) が導入される場合は、CommScopeのフィールドアプリケーションエンジニアまでご相談ください。

## CCAの取り扱い

シーリングコネクタソリューションは一般的なケーブル敷設環境で使用でき、ケーブルとして通常の屋内ケーブル配線経路に設置できますが、拘束性の配線経路内を引き回さないようにしてください。導管引きには対応していませんが、短いスリーブ内を通すことはできます。終端方法については、次のリンクをご覧ください: 860634932シーリングコネクタアセンブリの設置。

## チャンネル構成

シーリングコネクタでケーブル延長をする場合は、ケーブルの長さは、性能仕様を満たすためのインフラソリューション要求の範囲に収める必要があります。コネクタはソリューション要求も満たす必要があります。チャンネルで使用する場合は、シーリングコネクタは接続点として数えられます。シーリングコネクタはケーブルやコードを直接終端するよう設計されているため、構成の種類は限られます。以下に一般的な構成例を示します:



シーリングコネクタアセンブリの注文方法については、こちらのリンクをご覧ください:

[上記のシーリングアプリケーションへ向けた現場設置のコネクタソリューション](#)

## フィールド試験

CCAはリンクまたはチャンネルの一部として試験できます。通常のリンク試験はコネクタのエンドポイント間で規定され、通常のチャンネル試験はプラグのエンドポイント間で規定されます。しかし、現在策定中の規格では、プラグを一端に持つリンクを取り上げています:



現場で現在使用されるテスターはこの構成に対応しているとは限りませんが、規格が正式に策定された際には更新されます。この構成は3点接続リンクとして試験される可能性があり、テスターが対応していない場合は、終端コードを追加すれば試験できるようになります。

CommScope (NASDAQ: COMM) は世界各地において、有線ネットワークおよびワイヤレスネットワークを設計、構築、管理しています。当社は、通信インフラのリーディングカンパニーとして、未来の常時接続ネットワークを形成します。40年以上にわたり、2万人の従業員、イノベーター、技術専門家から構成される当社のグローバルチームは、将来的に必要なとされる内容を予測し、実現可能とされる枠の幅を広げることで、世界中のお客様を支援して参ります。詳細は、[commscope.com](http://commscope.com)をご覧ください。

**COMMSCOPE®**

---

[commscope.com](http://commscope.com)

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。お近くのCommScope営業窓口までお問い合わせください。

© 2018 CommScope, 無断複写・転載を禁じます。

® や ™ のマークがついた商標はすべて CommScope, Inc. の登録商標または商標です。本書はブランニングを目的としてのみ作成され、CommScope のいずれの製品またはサービスに関する仕様や保証を変更または補完するものではありません。CommScope は、ISO9001、TL9000、ISO14001 などの国際規格に従って承認された、世界中にある CommScope の数多くの施設で、ビジネスの完全性および環境持続性に関する最高度の規格を採用しています。

CommScopes の取り組みに関する詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.commscope.com/About-Us/Corporate-Responsibility-and-Sustainability>

CO-112170.1-JA (11/18)